

## TOP MESSAGE

## トップメッセージ

私たちは、携帯電話によるコミュニケーションに無限の可能性を感じ、2001年、世界で初めてとなる携帯端末向け動画変換サーバーの開発に成功。以来さまざまなモバイルデバイスにおけるコミュニケーションの最適化に努めてきました。

情報社会の基盤インフラを整備するうえで大切なのは、双方向の円滑なヒューマンコミュニケーションを実現すること。距離を超えてつながる心地よさを追求し、現在は幅広い分野でご利用になれる映像配信システムや音声コミュニケーションの構築に取り組んでいます。

てのひらに乗るデバイスから、いかに一歩先へリーチできるか。

One Step Beyond!

その時代に求められる最先端の技術を追求め、今後も情報通信分野の基盤インフラの構築に取り組んでいきます。そして、低遅延映像配信技術と遠隔操縦技術により、人口減少の社会問題への貢献を果たしてまいりたいと思います。

セーバー株式会社 代表取締役 二宮 宏

## COMPANY OUTLINE

## 企業概要

設立 2003年10月（創業1999年6月）

資本金 5,000万円

代表者 代表取締役 二宮 宏      取締役 高木 伸      取締役 水越 順也  
社外取締役 坂本 博史      社外取締役 古都 哲生      監査役 段野 陽輔

事業内容 システム開発 コンサルティング・技術調査 アプリケーション開発 WEBシステム開発  
ホームページ制作 研究開発（映像、画像、音声） AI（機械学習系・生成系・対話系）

事業所 松山本社  
東京支店  
ベトナム支社（Vina Saver Co., Ltd.）

主要取引先 チエル株式会社 ソリトンシステムズ株式会社 エヌ・ティ・ティ・スマートコネク株式会社  
株式会社NTTe-Sport 日本放送協会 株式会社NHKテクノロジーズ 三菱重工業株式会社  
日本電気株式会社 アイテック阪急神株式会社 データスタジアム株式会社 東建コーポレーション株式会社  
株式会社ウッドフレンズ 株式会社旺文社 株式会社ECC 国立大学法人愛媛大学 ビセ株式会社  
株式会社メディア4u 株式会社DAN ナツメアタリ株式会社 株式会社sMedio 株式会社PMLabs（敬称略・順不同）



セーバー株式会社

愛媛県松山市六軒家町3番24号 丸五ビル6F 〒791-8021

tel: 089-906-0337（代表） fax: 089-906-0338

<https://www.saver.jp>



<https://www.saver.jp>

てのひらから、  
その先へ。





# WebRTCの分野で 日本トップシェアの実力

サーバーのWebRTCソリューションは、インフラ構築からUI開発まで  
トータルなシステムインテグレーションが可能です。

サーバーの軸は映像技術にあります。特に今は、コロナ禍で生じた様々な課題を解決するリモートワーク、リモートミーティング向けのWebRTCをベースとした映像配信の技術開発に注力しています。WebRTCは次世代の映像配信基盤となる技術であり、当社は長期に渡り研究開発を進めてまいりました。そのノウハウを活かし、2013年に導入した大規模なオンライン英会話システムは、日本で最初の商用化されたWebRTCのシステムとなりました。現在は技術の洗練に加え人材育成にも注力。NVIDIA®Jetson™などを含めた多様な分野でのWebRTC技術の展開に力を入れております。

## 高品質な技術

### High Quality

音と映像の品質には得にこだわりを持っており、様々な技術を駆使して、より鮮やかで臨場感のある音声と映像を追求し続けます。

## インフラ構築

### Infrastructure Construction

AWS, GoogleCloud, OracleCloud等お客様の環境に合わせて、強固でセキュアなインフラを構築します。

## UI開発

### UI Development

創業当時から、モバイルのUI開発を得意としており、遠隔作業や、リモート診療、IOT等、様々なリモートソリューションを提供します。



# Saver Remote Live

Saver Remote Live (サーバー リモート ライブ) は、WebRTCベースのリアルタイムで双方向なビジュアルコミュニケーションを手軽にご利用になれるSaaS版のプラットフォームサービスです。

| オンラインレッスン<br>(1対多)   | 双方向ライブ配信<br>(1対多)   | オンラインイベント<br>(1対多/グループ)                             | ビデオ通話<br>(1対1)   | ビデオ会議<br>(グループ)                               |
|--|---|---|--|---|
| 英会話・語学学習<br>料理教室・調理指導<br>学習術・予備校<br>フィットネス・美容<br>ボイストレーニング | スポーツ・イベント<br>コンサート・演劇<br>フォーラム・シンポジウム<br>講演会・セミナー<br>記者会見・製品発表会 | 展示会・製品デモ<br>ファンイベント<br>トークショー<br>オンラインサロン<br>婚活パーティ | 遠隔診療・カウンセリング<br>遠隔商談・商談支援<br>カスタマーサポート<br>リモート面接<br>遠隔臨場 | Web会議<br>テレワーク<br>ワークショップ<br>プレゼンテーション<br>座談会 |

# Achievement

サーバーの技術を活用した幅広い領域の開発実績を紹介



車両遠隔監視・操縦システム

WebRTCによるストリーミングコントロール技術を監視システムに導入。車両に設置したカメラ映像から障害物を検知し、監視センターに配信するシステムで、建設機械や農業機械などの産業車両に対応。映像と遠隔操縦を組み合わせたソリューションが、現場の人材不足を解消します。



双方向ライブ配信システム

ライブ会場と遠隔地の多数の視聴者をリアルタイムでつなぐ、双方向の配信システムです。会場のライブ映像や視聴者のリアクション（映像・音声・テキスト）を双方向に超低遅延で配信。会場の様子はマルチアングル映像で配信され、視聴者自身が見たい映像に切り替えて視聴できます。



オンラインレッスンシステム

遠隔地の多人数の生徒にリモートレッスンを行うマルチプラットフォーム対応のシステム。教育をはじめヨガ、料理教室などカルチャー系にも利用されています。25名の映像ストリームを1台のクライアントで同時再生が可能。



リモート中継システム

放送局や映像制作会社向けの映像配信システムと中継ハードウェア。中継現場のデバイスにNVIDIA Jetsonを採用することで中継機材をコンパクト化し、現場の省人化を実現。超低遅延で臨場感のあるライブ映像の配信が可能です。



リモート同時通訳システム

登壇者の発表を遠隔地の通訳者が同時通訳し、翻訳音声を配信するシステム。WebRTCブラウザでやりとりをするため、通訳者が会場にいる必要がありません。異なる場所にいる複数の通訳者によって、多言語の翻訳音声を配信できます。